



令和 8 年 3 月 2 日
都市局まちづくり推進課

「長野県茅野市の中心市街地エリア」及び「蓼科・白樺高原レイクリゾートエリア」におけるまちの賑わいの向上に資するまちづくり事業を支援します！

～「SUWASHIN まちづくりファンド」を設立！～

本日、国土交通省が一般財団法人民間都市開発推進機構（MINTO 機構）を通じて支援をする「SUWASHIN まちづくりファンド有限責任事業組合（SUWASHIN まちづくりファンド）」が設立されました。

MINTO 機構と地域金融機関である諏訪信用金庫との連携による同ファンド設立により、「長野県茅野市の中心市街地エリア」や「蓼科・白樺高原レイクリゾートエリア」における空き家・空き店舗等のリノベーション等に取り組む民間まちづくり事業を支援し、まちの賑わい向上の実現につなげていきます。

【ファンド設立趣旨】

- 本ファンドが対象とする両エリアは、それぞれ以下のとおり、歴史や自然といった固有の魅力ある資源が多く存在しているにもかかわらず、人口減少や高齢化により地域活力の維持が課題となっており、これに対応する必要があります。

（茅野市の中心市街地エリアの特性）

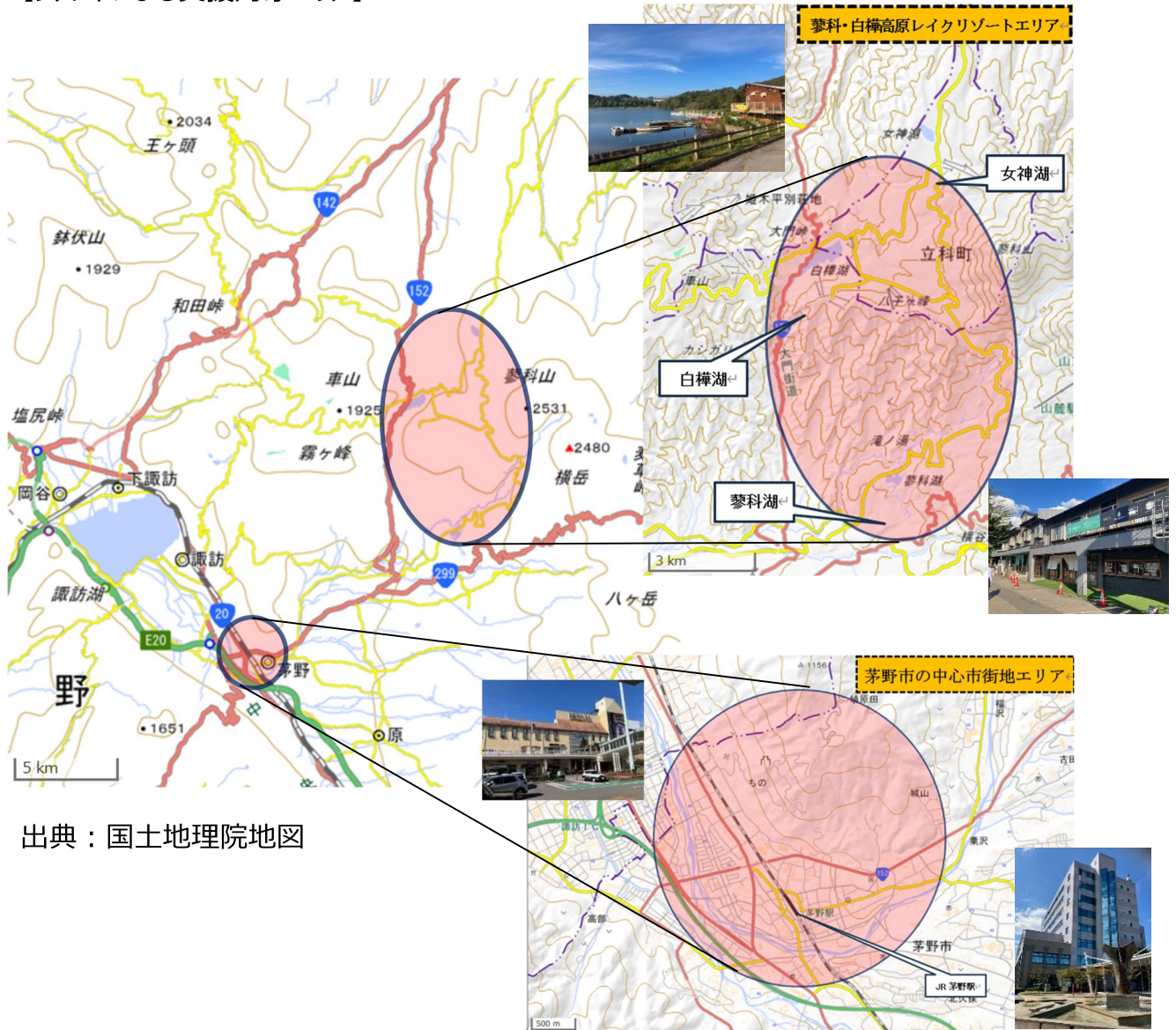
周辺に縄文時代の集落の遺跡である尖石遺跡や諏訪大社上社前宮などがあり、文化・政治・経済・交通の要衝として発展した豊かな歴史文化を有し、商業や公共機能が集積する地域です。

（蓼科・白樺高原レイクリゾートエリアの特性）

蓼科山や八ヶ岳連峰の西麓に広がる標高 1,200～1,800m の高地に位置し、蓼科湖・白樺湖・女神湖の三つの湖が点在し、豊かな自然環境と高い観光ポテンシャルを有する地域です。

- こうした地域の特性を活かしながら、地域の課題に対応するため、国土交通省が MINTO 機構を通じて支援を行う「まちづくりファンド支援事業（マネジメント型）」（別紙参照）の一環として、本日、同機構と諏訪信用金庫が連携して民間まちづくりを支援する「SUWASHIN まちづくりファンド」が設立されました。
- ファンドの設立により、対象エリアにおいて、空き家・空き店舗などのリノベーションや宿泊施設・交流施設・イベント施設・体験施設・貸しオフィスなどの施設を整備・運営する民間まちづくり事業を支援し、まちの賑わいのさらなる向上につなげていきます。

【ファンドによる支援対象エリア】



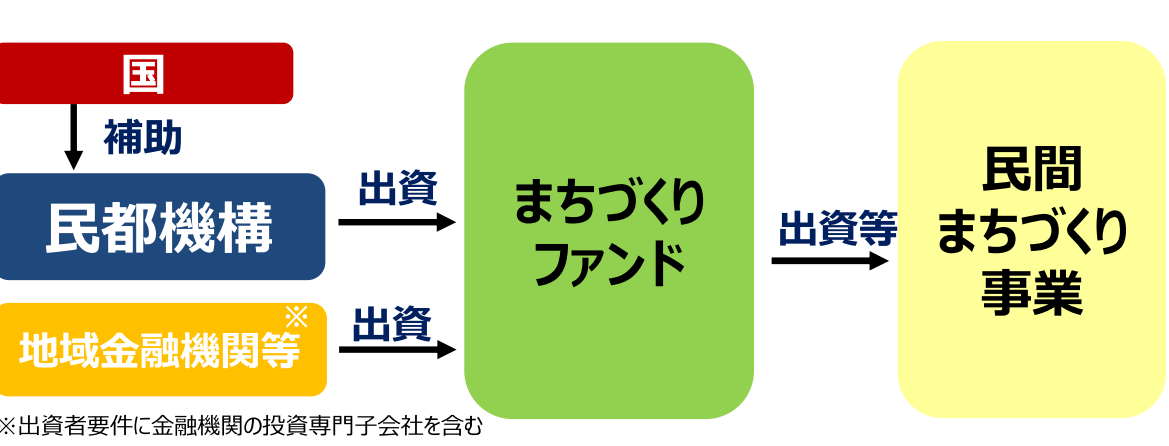
出典：国土地理院地図

＜問い合わせ先＞
都市局 まちづくり推進課 都市開発金融支援室 長谷川、加藤、井上
電話：03-5253-8111(代表)(内線 32-532、30-614、32-544)
03-5253-8127(直通)

マネジメント型まちづくりファンド支援事業

○一定のエリアをマネジメントしつつ、当該地域の課題解決に資する、リノベーション等の民間まちづくり事業を連鎖的に進めるため、民都機構と地域金融機関等が連携してファンドを立ち上げ、当該事業に対して出資・融資等により支援し、地域内の資金循環を促進。

■ スキーム



■ 主な要件

民都開発推進機構→まちづくりファンドへの支援

○支援対象者：有限責任事業組合、投資事業有限責任組合その他の組合、合同会社、株式会社その他の会社等

まちづくりファンド→民間まちづくり事業への支援

- 支援対象者：民間まちづくり事業者
- 支援対象事業：地域内の一定の区域の価値向上を図りつつ、当該地域の課題解決に資する民間まちづくり事業
- 支援限度額
 - ・出資の場合、当該出資を受けた直後の対象事業者の資本（純資産）の額の3分の2又は総事業費の3分の2のいずれか少ない額
 - ・融資の額は、総事業費の3分の2

■ 制度活用事例

支援事例1：ホテル ながのけんしん奈良井宿まちづくりファンド（長野県長野市）

- 築約200年の伝統的建造物である旧酒蔵・旧民宿の建物をリノベーションして、宿泊施設・レストランを運営。



出典：民間都市開発推進機構HPより

支援事例2：温泉 長門湯本温泉まちづくりファンド（山口県長門市）

- 2017年に営業を終了した公衆浴場を、新たに飲食棟を併設した入浴施設に整備し運営。



出典：民間都市開発推進機構HPより